


三産建第 14 号
平成19年 5 月 7 日

国土交通省道路局長 殿

三原村長 久保知 

中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（報告）

うえのことについて、平成19年4月2日付け、国道企第114号で依頼の
あったことについて、別添のとおり報告いたします。

別 紙

1、今後の道路政策や道路の整備・管理について

○ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

・生命を守る事を基本とする。人が住まなければその地域、地区は放置される。均衡ある国土の保全是国として最重要事項であり、僻地を保全するためには"人"の住むことが必須。"生命の道"の整備こそ最優先である。

「真に必要な道」なる言葉が資料の中にあるが、"生命の道"こそ、それが一車線であれ、1, 5車線であれ「真に必要な道」である。災害時、救急時の最低限の路線が確保されること。

○ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

・優先順位を間違えないこと。政治的圧力や我田引水的手法に依らない公平さを貫くこと。"更によくなる" ところではなく"今悪く何もならんところ"を優先させること。

数や経済的論理を優先させてはならない。急がば廻れ。

・受益者との徹底的協議、納得による最大限の強調。

・工法の基礎研究の推進、投資。

○ その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

・鉄道輸送との有機的体系を再構築すること。コンテナの大型化（貨物）、客席の高級化等による大量輸送、安心、安全輸送を企てる。

どこからでも自由による連繫近距離安全輸送。

・地域温暖化対策の緊急性

・一自治体、一国道

・高速道路の延伸は大きな望みである。しかし、資金と時間、環境問題等から考えれば最優先とはならない。各地域～ 地域、生産拠点（大型）～ 受取拠点は鉄道での大量、確実輸送。地域内、地区内の必須道路の整備は資金面でも容易であり、中小建設業者も参入可能。

・ストック資源、ストックインフラの保守、管理は重要。地域に任せるのが当然予算処置をする。

・国家100年の大計に立つこと。僻地が如何に大切にされているかで、その国のレベルは図られる。